

観光洞と楽しむハイキング ～橋立鍾乳洞&武甲山編～



皆様こんにちは！ケイビングジャーナル編集員の遠藤です！新型コロナウイルスの影響により、ケイビング活動がしにくくなってしまっている団体も多いことと思います。でも、洞窟に行きたいなあ、身体は動かしたいなあ・・・そんな皆様に向けて、観光洞といっしょに行けるハイキングコースをご紹介しますと思います。私は東京に住んでおりますので、関東周辺からスタートしたいと思います！

参加隊員紹介



エンドウ

ケイビングジャーナル編集員。大学時代から登山を始める。山・コース選び担当。下山後のコーヒー&スイーツに目が無い。(カフェインが切れると震えだす)



クロダ

東京スペレオクラブ所属。社会人になり、駐在した大分で登山に目覚める。写真担当。キノコとコケの写真をよく撮っている。(本人はキノコを食べるのは嫌い)

武甲山（ぶこうさん）とは？

秩父盆地南東にそびえる標高 1,304 m の独立峰。日本 200 名山の一つに選ばれている。古くから神奈備山（神のこもる山）として、信仰の対象とされ、秩父の人に崇められてきた。元禄時代の頃から、日本武尊（やまとたけるのみこと）が山頂の岩蔵に武具・甲冑を納め、東征を祈ったという伝説が伝承され「武甲山」という名前が定着したとされる。武甲山で採れる石灰岩は良質とされ、セメントなどの主原料となり、高度経済成長期の建設業界を支えた。採掘が進み削られた山頂部は、ピラミッドに例えられることもある。

